

勝山中学校PTAニュース

平成 24 年 12 月 18 日
第 6 号
勝山中学校 PTA
会長 平井 真奈美

校長先生と進路主任小屋先生を囲んで

12月4日(火)19時から会議室にて、中條校長先生、實川教頭先生、進路主任小屋先生、3年生学年主任今井先生を囲み、保護者18名(1年生7名、2年生4名、3年生9名、兄弟は重複)とで和やかな会を開催しました。

はじめに校長先生から、子どもたちに毎年読み聞かせをされている『自分って何だろう』(鷲田清一著)というお話の朗読があり、小屋先生からは3年生の様子を話していただきました。今井先生からは、「勝中生は先生をたよりにしてくれていて一緒に頑張れる生徒が多い。3年生でも、わからないことを教えて欲しいと言えて、理解できたらうれしそうに分かったと伝えられるのは、とても良いことだ。」というお話がありました。その後、参加された保護者の皆さまにそれぞれの想い、聞きたいこと等をお話いただき、あっという間に2時間が過ぎました。



小屋先生からのお話

- ・3年生は、毎日の日常を誠実に生きている。その積み重ねの上に進路がある。
- ・高校説明会等にマメに参加している。
- ・5~6月の高校訪問での体験が、7月の高校模擬授業に生かされている。
- ・ノートをきれいに取るが、それで満足(安心)している。書くのがていねいすぎて、時間がかかることがある。試験は時間が限られているから、はやく書く心がけが必要
- ・100%満足な高校はない。入った学校でどれだけ自分がかんばって100に近づけていくか、が大切。
- ・今まで担任をしてきた経験では、(勉強のやり方で)女子は計画性があり男子はのほほんとしている。今年も追いこむ時期にさしかかっており、学校の中で、勉強に向かわざるを得ないシチュエーション作りをしていく。「受験は一人で戦う。受験期は共に戦う。」
- ・朝型の勉強にきりかえていくほうが朝から始まる受験には有利。
- ・受験生の親といっても、いつもどおりの生活がよい。基本的な生活習慣が大切。
- ・進路は自分で決定するが、自分の言葉で決意表明し、親に納得し許可してもらうこと。





保護者からの感想です。

- ・受験生を持つ親の姿勢が伺えたことがとてもよかったです。
- ・先生方や参加されたほかの保護者の方からいろいろなお話が聞けて良かったです。実際の進路決定まではまだ時間もたくさんありますので親子で良い決断ができるよう、今後このような機会でも学ばせていただきたいと思います。
- ・先生方の貴重なお話を聞くことができ、あっという間の2時間でした。この勝山中学で先生方、お友達と過ごすことができたことに感謝しつつ残り少ない学生生活を充実したものにしてほしいと思います。
- ・高校の制度が変わることが少し聞けて良かったと思います。
- ・校長先生の朗読、中学生のころ「自分って何だろう」は私も考えていました。学年ごとに考え方は変わっていくのかと思います。子どもはどう思っているか。高校受験、まだまだ先のことと思っておりましたがみなさんの話を聞いてよかったです。
- ・先生方のおはなしといろいろな学年の方の話を聞くことができてよかったです。3年間、あっという間なのでていねいに接していきたいと思いました。朗読、心地よかったです。自分で読むのとはちがう良さがありますね。
- ・はじめてこのような会に参加させていただき、想像していたよりずいぶん楽しい時間を過ごすことができました。先生方や学年をこえた保護者の方たちの貴重なお話をうかがい、参考になりました。
- ・受験生の親の心得、気持が楽になりました。これからラストスパート、自分が持っている力を充分発揮してもらえるように、平常心で過ごしたいと思います。



<リサイクル制服 お渡し会を行いました>

12月5日(水)6日(木) 午後3時30分~4時 会議室にて 3年生着用の制服、及び全学年体操服・柔道衣のリサイクル品お渡し会を行いました。必要とされている方に提供でき、よろこんでいただけました。まだ少し残っていますので、面接用等で必要な方は、担任の先生またはPTA本部役員までお申し出ください。



☆☆引き続き学生服リサイクル募集中です☆☆

~体育大会での応援団用にたくさん必要です!~



今後の予定

- 1月 各委員会開催
- 2月23日(土) PTA総会
- 3月 卒業記念講演会

